

「Fusion 360 マスターズガイド ベーシック編」 正誤表

初版 第1刷 正誤表 (2018年10月30日現在の情報です)

赤い文字 = 間違った表記 / 青い文字 = 正しい表記

◎P.49 STLファイルの拡張子

誤 : .st

正 : .stl

※末尾のエルが抜けていました

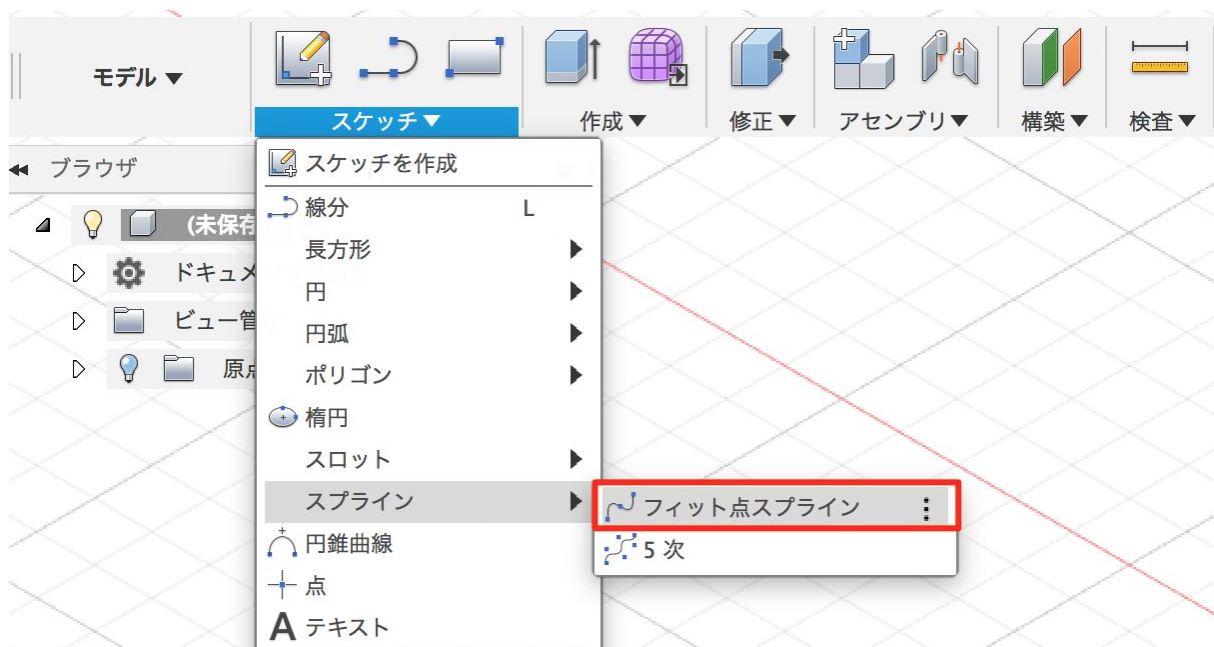
◎P.114 手順7番 図の説明

誤 : 角度と円弧の判型を定義します

正 : 角度と円弧の半径を定義します

◎P.116, 137, 141, 260, 304 「スプライン」コマンドについて

本書執筆後のアップデートにより「スケッチ」の「スプライン」コマンドが2つになりました。本書で言及されている「スプライン」は、すべて新しいバージョンにおける「フィット点スプライン」のことで、使い方も同じです。お手数をおかけしますが、適宜読み替えてご利用ください。



「スプライン」はこちらの「フィット点スプライン」と同じです。

◎P.259 手順2 人物データの読み込み

誤：1.データのサムネイル画像を右クリックして「現在のデザインに挿入」を選択し、2.シーン内に人物データを読み込んでください。3.「フォームを作成」をクリックし、スカルプトモデリングを開始します。

正：1.新規デザインを作成して保存したら、2.データのサムネイル画像を右クリックして「現在のデザインに挿入」を選択し、3.シーン内に人物データを読み込んでください。4.「フォームを作成」をクリックし、スカルプトモデリングを開始します。

※先頭に手順を1つ追加します。以下は訂正した後のページです

- 2** 1.新規デザインを作成して保存したら、**2.**データのサムネイル画像を右クリックして「現在のデザインに挿入」を選択し、**3.**シーン内に人物データを読み込んでください。**4.**「フォームを作成」をクリックし、スカルプトモデリングを開始します。



※以上は、第2刷で訂正済みです

初版 第2刷 正誤表 (2019年8月6日現在の情報です)

◎P.7 Fusion 360の利用料金について

アップデートにより、料金体系が変更されました。変更前は無償版、Standard版、Ultimate版の3種類でしたが、変更後は無償版と有償版になっています。無償版は趣味や非営利目的、教育機関、スタートアップの方なら無料で利用できます。また、有償版の料金は次のとおりです。

月払い	7,560円
1年払い	60,480円
3年払い	163,080円

◎P.10 シミュレーションとCAMについて

料金体系が変わったことで、これら2つの機能の利用制限も変更されました。

シミュレーション	従来Standard版、Ultimate版でしか利用できなかった線形静解析、周波数解析、熱解析、熱応力解析、非線形静的応力解析、座屈、イベントシミュレーション、シェイプ最適化を無償版でも利用できるようになりました。 有償版の場合は、ジェネレーティブデザイン機能を利用することができます。
CAM	従来Standard版、Ultimate版でしか利用できなかった2軸、3軸、4軸、5軸加工を無償版でも利用できるようになりました。

※以上は、第3刷で訂正済みです